



家族のきずな Family

友人知人の家族をリレーでつなぎます

木下恵介さん 美穂さん 理人くん (徳丸)
蓮也くん 大夢くん

徳丸に住む木下さんファミリー。休みの日には公園の遊具で元気いっぱい体を動かす仲良し家族です。

毎週土日に、小学校のサッカークラブ、「北伊予JFC」で子どもたちの指導をしている恵介さん。「毎年個性のある子が入ってきて、その子どもたちの成長を身近に感じられることが魅力」と話し、地域貢献を兼ねた指導は16年目になります。そんな恵介さんを「サッカーが上手ですごい」とたたえる理人くんも、年長の頃からサッカーを始め、お父さんを目標に頑張っています。

あまり家にいる時間がないという恵介さんが、「家で3人の『ママ』と呼ぶ声を何回聞くだろう」と笑うほど、美穂さんのことが大好きという3人兄弟。理人くんはお母さんの好きなのところを「優しいところ」、蓮也くんは「料理が上手なところ」と話し、大夢くんは「大きくなったらママと結婚する」と笑顔で答えます。美穂さんが、「3人ともよくお手伝いをしてくれて助かります」とほほ笑むように、お風呂掃除や料理など、大好きなお母さんのためにお手伝いを頑張る3人。これからも、互いに刺激し合いながら元気に楽しく成長していきます。

今回は、美穂さんのお友達、赤坂麻美さん＝徳丸＝ファミリーをご紹介します。



◎ PROFILE

きのした・けいすけ 会社員。小学生からサッカーを始め、愛媛FCユースに所属していた経歴を持つ。徳丸出身
きのした・みほ パート。ネットショッピングが好き。年に1回の家族旅行の計画を担当。砥部町出身
きのした・りひと レゴで遊ぶのが好き。小学校2年生から英会話教室に通い、英語で自己紹介もお手のもの。小3
きのした・れんや ドラえものの絵を描くのが得意。幼稚園の運動会に向けて鼓笛隊の練習を頑張っている。年長
きのした・ひろむ トムとジェリーが好き。特技は足で地面を蹴って進むストライダーを速くこぐこと。年中

Boys&Girls, Be

Ambitious! 頑張る子どもを紹介します

「初めてのはんぎり競漕で入賞」

(写真左から)

にしだ あいな 西田愛菜さん・徳丸、すわ そうた 諏訪颯汰さん・出作、かどた そうし 門田壮史さん・神崎

北伊予小学校5年生の3人は、まさき町夏祭りの「はんぎり競漕H-1グランプリ」に出場し、入賞を果たしました。

夏休みに入って初めて「はんぎり」を漕いだという3人。「最初はくるくる回ったり、漕いでも漕いでも前に進めなかったりした」と口をそろえます。それでも練習を続けるうちにコツをつかみ、颯汰さんは優勝、愛菜さんと壮史さんは3位入賞と好成績を収めました。

速く漕ぐコツを、「前を見てしっかり腰を下ろすこと」と話す壮史さん。練習を通してつかんだコツは、実は「はんぎり」以外にも応用がー。「前を向いて集中するところと足をしっかり曲げるところがマラソンと似ている」と話し、今回の経験を生かして「マラソン大会では2年連続の1位を取りたい」と意気込んでいます。一方、「応

援のおかげでラストスパートを頑張ることができた」と話す颯汰さん。みんなにも応援の力を届けるため、「運動会などの応援をしっかりとやりたい」と張り切っています。さらに友達に誘われて出場を希望したという愛菜さんは、「中学生になったら友達と団体戦に出場したい」と話し、勝利の喜びをみんなで共有することを目指して一。

松前町の伝統行事を通して、技術力の向上はもとより大切な気付きを得た3人。学んだことを心に刻み、これからも充実した学校生活を送っていきます。

今回は私が、インターンシップで初取材した交通安全ワークショップについて紹介します。



松山大学法学部法学科 3年生

横井里佳 さん
Rika Yokoi



松前の魅力伝え隊

町民が松前町の魅力を取材します

8月27日、上高柳集会所で開かれた「交通安全ワークショップ」を取材しました。このワークショップは町民に運転免許自主返納事業を知ってもらい、交通安全について考えるきっかけになればとの思いで町民課が企画し、今年の4月から開催しているもの。講師を務めた伊予警察署交通課の二宮誠治さんは、「個人差はあるが、高齢になると判断力が低下するだけでなく事故にあったときの体の負担も大きい。交通事故で被害者はもちろん、加害者にならないためにも交通安全を心掛けてほしい」と呼び掛けていました。

講習会后、おしゃれな反射材づくりに参加した林悦子さん＝上高柳＝は、「おしゃれな反射材を見たことはあったが実際に作るのは初めて。素材が違うので少し折りこくかったがきれいにできた」とほほ笑みながら早速かばんに付けていました。町民課コミュニティ係の久保美文さんは、「今回自分で作った反射材を身に付けることで運転者に自分の存在を気付いてもらい、同時に自分自身も交通安全を考えるきっかけにしてほしい」と話していました。

今回インタビューを通して初めて松前町の人とお話しました。とても緊張していた私に優しく話してくれたので安心してインタビューできました。協力してくれた皆さん、ありがとうございました。



このコーナーは、広報担当者ではなく町民の皆さんがカメラを持って、松前町の魅力を取材します。取材してくれる人を募集中です。詳しくは、総務課広報情報係(☎ 985-4132)に連絡を。

Reporter



講習の様子

反射材づくり



おしゃれな反射材



Statistics

統計

()は前月比



人の動き

(R元.8.31現在)

男性 14,618人 (－9)
女性 16,181人 (－45)
合計 30,799人 (－54)
世帯 13,517世帯 (－11)

松前町は令和42年に25,000人のまちを維持します

Payment

支払

◎納期限内に納めてください

町 県 民 税 (普通徴収) 第3期
国 民 健 康 保 険 税 (普通徴収) 第4期
介 護 保 険 料 (普通徴収) 第4期
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料 (普通徴収) 第4期

納期限 10月31日(木) □口座振替 10月25日(金)